

第1回 東京都駐車場条例検討委員会 議事要旨

1. 日時

令和2年11月10日（火）18：30～21：00

2. 場所

東京都庁第一本庁舎 16階 特別会議室S6

3. 出席者

【委員】

日本大学 理工学部 土木工学科 教授 大沢昌玄

日本大学 理工学部 土木工学科 特任教授 岸井隆幸

日本大学 理工学部 交通システム工学科 教授 小早川悟

東京工業大学 環境・社会理工学院 融合理工学系 特定准教授 中道久美子

東京大学大学院 新領域創成科学研究科 特任助教 三浦詩乃

【オブザーバー】

国土交通省 都市局 街路交通施設課 企画専門官

警視庁 交通部 管理官 交通規制課 都市交通管理室長

警視庁 交通部 管理官 駐車対策課 課長代理

建設局 道路管理部 管理課長

産業労働局 商工部 地域産業振興課 大型店環境調整担当課長

都市安全推進本部 総合推進部 違法駐車対策担当課長

環境局 地域環境エネルギー部 次世代エネルギー推進課 ZEV推進担当課長

都市整備局 都市づくり政策部 広域調整課 政策調整担当課長

都市整備局 都市基盤部 交通企画課 交通計画調整担当課長（代理）

4. 議事

- (1) 検討の進め方
- (2) 駐車場をとりまく現状と課題
- (3) 岸井委員からの話題提供
- (4) 大沢委員からの話題提供
- (5) 三浦委員からの話題提供
- (6) 国土交通省からの話題提供

5. 議事要旨

事務局より議事について説明し、岸井委員、大沢委員、三浦委員、国土交通省から話題提供を受け、議論を行い、以下の内容について了承を得た。

○検討課題1 地域ルール制度の拡充

- ・地域の駐車需給実態・課題に合わせた駐車場の整備や、まちづくりの一環として駐車場の計画的な整備がなされるよう、地域ルール策定のさらなる促進が必要
- ・地域ルール策定の対象エリアの拡大や地域ルールの策定に取り組む区市等への支援が必要

○検討課題2 附置義務基準の見直し

- ・ポストコロナの状況を見据えた一般車、荷さばき車の駐車施設利用実態調査及び附置義務基準見直しの検討は、コロナの影響が落ち着いた段階で実施する

その他委員からの主な意見は以下のとおり

- ・本委員会において、駐車場施策を幅広く議論するのか、附置義務に関する事項に絞って議論するのか、検討の進め方を整理してもらいたい。
- ・地域ルール制度創設時の背景や対象エリアの考え方、現在の対象エリア以外の地区で地域ルールが策定できないことによる都の問題意識などの現状の地域ルールにおける課題や問題意識等を整理してもらいたい。
- ・地域ルールにおける協力金の考え方を整理してもらいたい。
- ・現在、3つある地域ルール制度の策定プロセスの違いについて、整理してもらいたい。
- ・今後、地域ルール策定の検討を行う際には、どのようなデータを活用し駐車実態を把握すればよいか等の策定ノウハウについても、マニュアル等で提供できるようにしてもらいたい。
- ・駐車場の配置の考え方について、駐車場条例で検討するべきか、地域ルールの各地区で検討したほうがいいのかといったところも議論が必要と感じた。
- ・地域ルール制度を活用してもらうにはどうすればいいのか、将来的なことも考えていくことが必要と感じた。

以上